

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2024年4月)

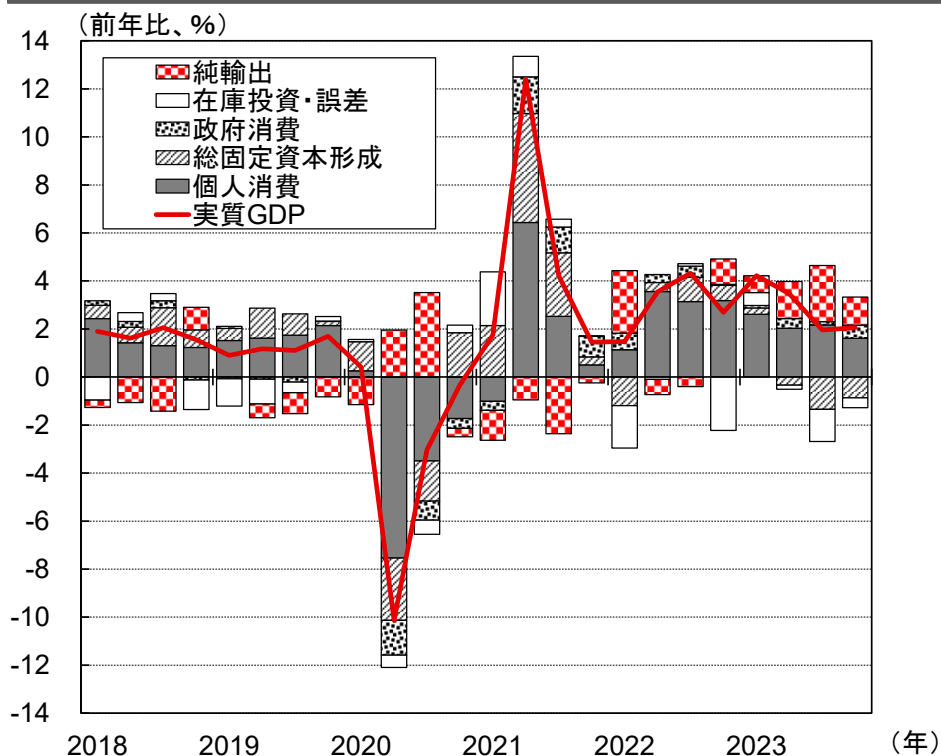
2024年4月24日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

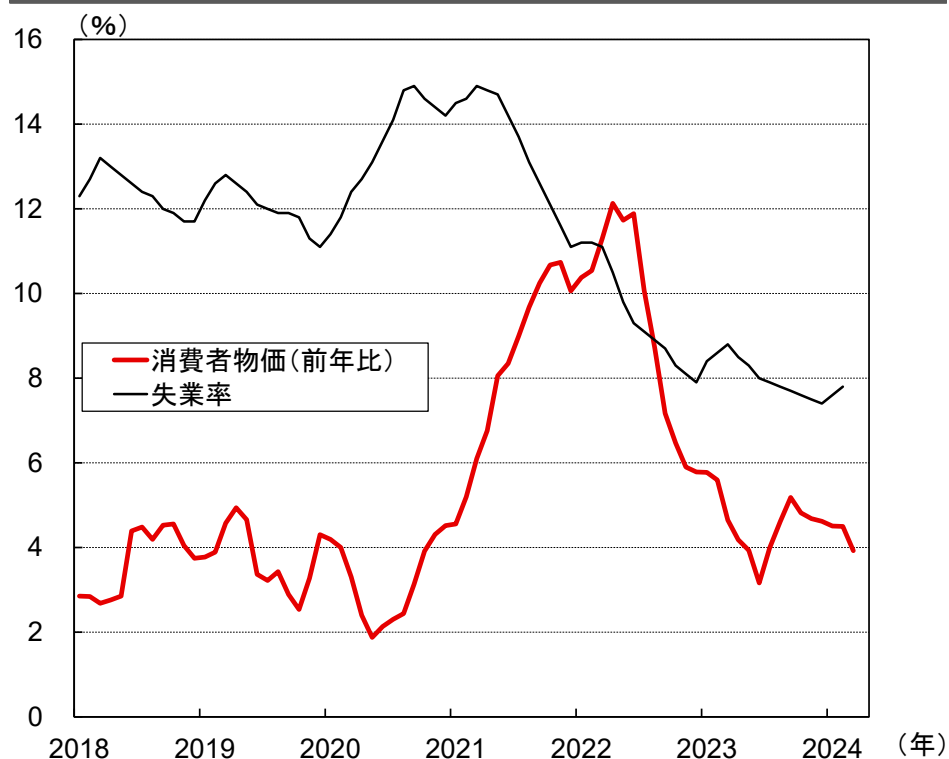
- 2023年10-12月期の実質GDP成長率は前年比+2.1%と前期(同+2.0%)からほぼ横這い。需要項目別の寄与度をみると、個人消費(同+1.6%ポイント)と純輸出(同+1.2%ポイント)は前期からプラス幅が縮小した一方、総固定資本形成(同▲0.9%ポイント)と在庫投資・誤差(同▲0.4%ポイント)は前期からマイナス幅が縮小。
- 2月の失業率は7.8%と低水準での推移が継続。
- 3月の消費者物価上昇率は前年比+3.9%と6カ月連続で鈍化が続いた。

実質GDP成長率の推移



(資料) ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

消費者物価上昇率と失業率の推移

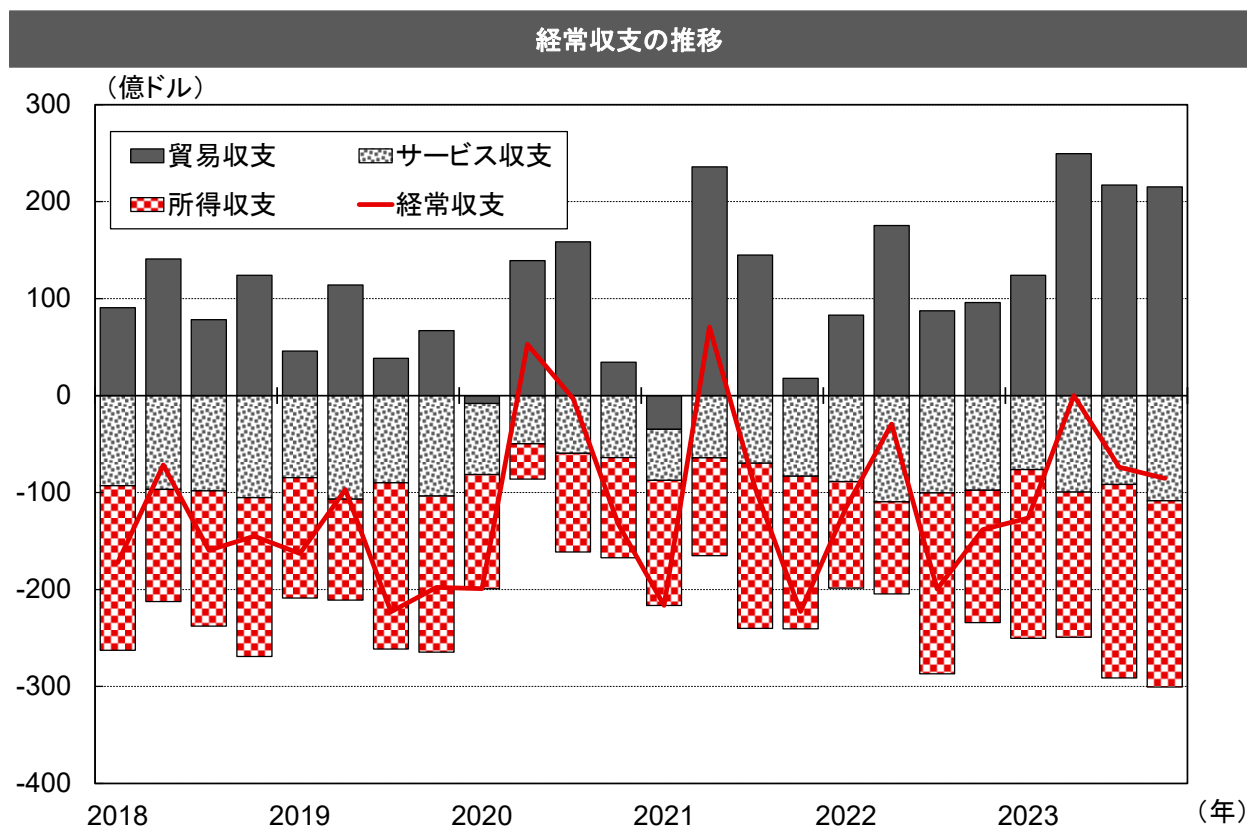


(注) 失業率は未季節調整値。

(資料) ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 2023年10-12月期の経常収支は▲85億ドルと、前年同期の▲138億ドルから赤字幅が縮小。
- 内訳をみると、農産物輸出の好調に伴い貿易収支は215億ドル(前年同期比+119億ドル)と黒字幅が拡大。一方、所得収支は▲192億ドル(同▲56億ドル)、サービス収支は▲108億ドル(同▲11億ドル)と赤字幅が拡大。

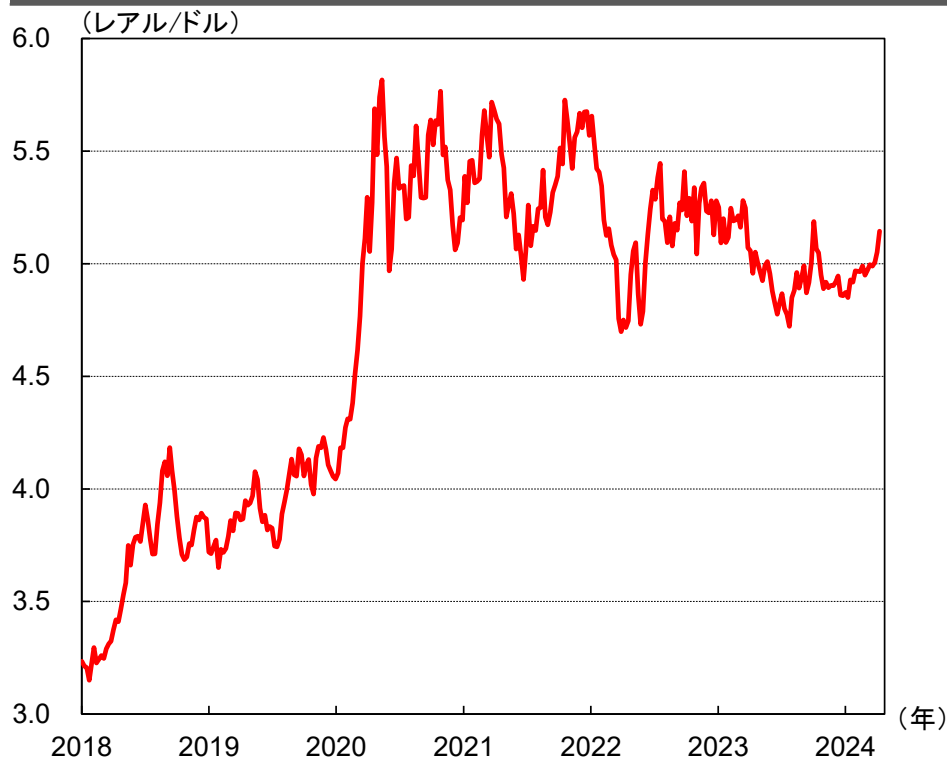


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

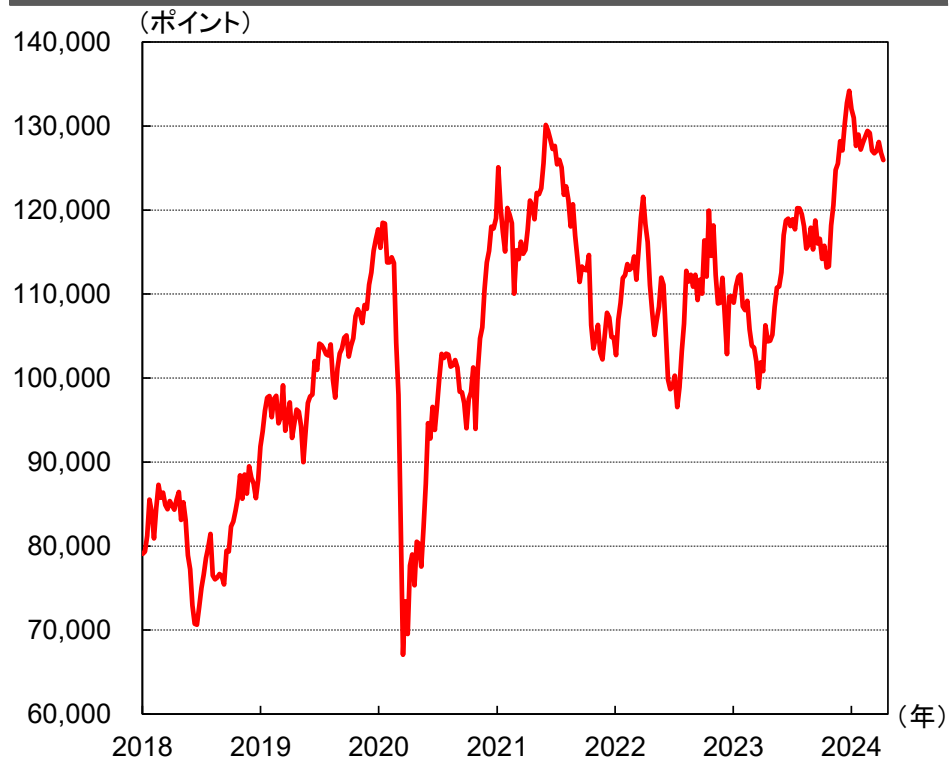
- ブラジルレアルの対ドル相場は、足元1ドル=5.0レアル近辺で推移。
- 2023年8月以降、ブラジル中銀は政策金利を6会合連続で0.5%ポイントずつ引き下げ、3月の金融政策委員会で政策金利水準を10.75%とした。
- 株価(ボベスパ指数)は、利下げを受け、足元で127,000~129,000ポイント台と高水準で推移。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボベスパ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2021	2022	2023	23/1-3	4-6	7-9	10-12	23/12	24/1	2	3
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.8)	(3.0)	(2.9)	(4.2)	(3.5)	(2.0)	(2.1)				
経済活動指数○	139.15	142.86	146.60	146.01	147.20	146.44	146.76	147.61	148.50	—	—
鉱工業生産(前期比、%)○	(4.2)	(▲0.7)	(0.3)	(0.1)	(0.3)	(0.1)	(1.2)	(1.5)	(▲1.5)	(▲0.3)	—
設備稼働率○	(80.9)	(80.4)	(78.7)	(79.0)	(78.7)	(78.5)	(78.6)	(78.6)	(78.5)	(78.7)	—
小売売上高(前年比、%)	(2.2)	(1.1)	(1.7)	(2.4)	(0.3)	(2.7)	(1.3)	(1.2)	(4.0)	(8.2)	—
自動車国内販売台数(千台)	2,120	2,104	2,309	472	527	631	679	249	162	165	188
失業率(%)	(13.5)	(9.5)	(8.0)	(8.6)	(8.3)	(7.8)	(7.5)	(7.4)	(7.6)	(7.8)	—
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(8.3)	(9.3)	(4.6)	(5.3)	(3.8)	(4.6)	(4.7)	(4.6)	(4.5)	(4.5)	(3.9)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(37.0)	(11.2)	(▲6.1)	(0.5)	(▲7.5)	(▲10.7)	(▲6.4)	(▲5.6)	(▲5.8)	(▲6.4)	(▲7.0)
輸出(FOB)(億ドル)	2,808	3,341	3,397	774	909	891	870	290	273	239	—
(前年比、%)	(34.2)	(19.0)	(1.7)	(5.5)	(▲1.5)	(▲2.8)	(4.9)	(7.2)	(18.5)	(12.2)	—
輸入(FOB)(億ドル)	2,194	2,726	2,408	650	660	673	655	218	230	204	—
(前年比、%)	(38.2)	(24.2)	(▲11.7)	(▲0.2)	(▲11.8)	(▲18.7)	(▲10.7)	(▲9.8)	(3.6)	(7.3)	—
貿易収支(億ドル)	614	615	989	124	249	217	215	72	43	34	—
経常収支(億ドル)	▲464	▲483	▲286	▲126	0	▲74	▲85	▲59	▲51	▲44	—
直接投資ネット流入(億ドル)	464	746	620	210	94	195	120	▲4	87	50	—
外貨準備高(億ドル)◎	3,094	2,719	3,170	2,837	2,915	3,092	3,170	3,170	3,174	3,150	3,172
ベースマネー(億リアル)◎	4,092	4,197	4,227	4,133	4,031	4,045	4,227	4,227	4,047	4,147	4,178
政策金利(Seric Target rate)◎	(9.25)	(13.75)	(11.75)	(13.75)	(13.75)	(12.75)	(11.75)	(11.75)	(11.25)	(11.25)	(10.75)
対米ドル為替相場◎	5.580	5.217	4.841	5.080	4.819	5.007	4.841	4.841	4.953	4.983	4.996
株価指数(ボベスパ指数)◎	104,822	109,735	134,185	101,882	118,087	116,565	134,185	134,185	127,752	129,020	128,106

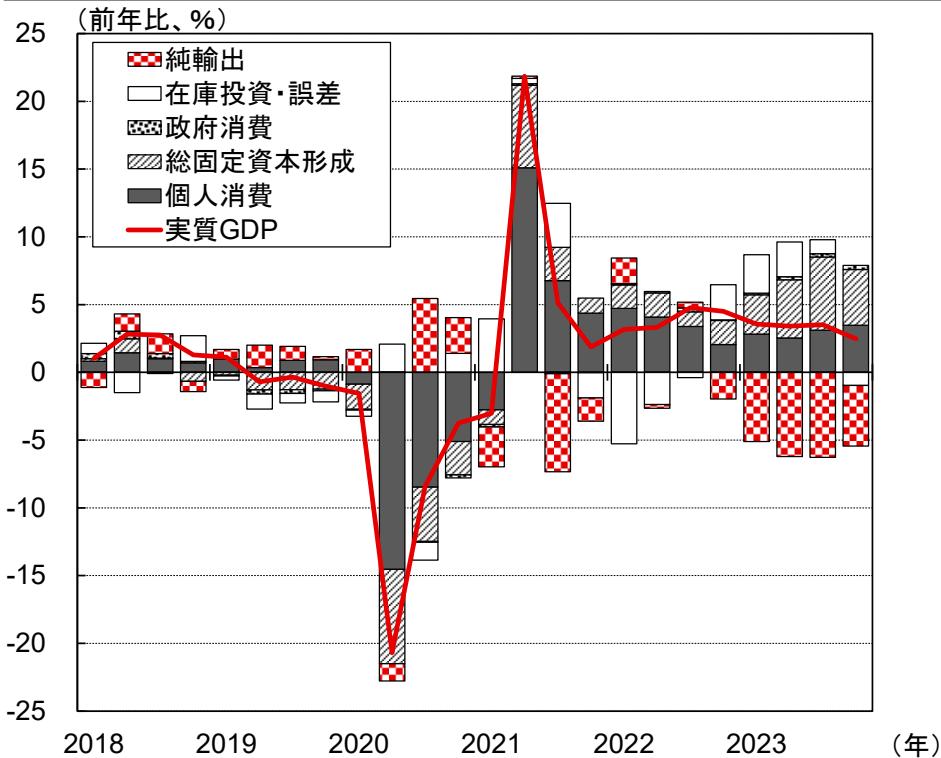
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、サンパウロ証券取引所より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

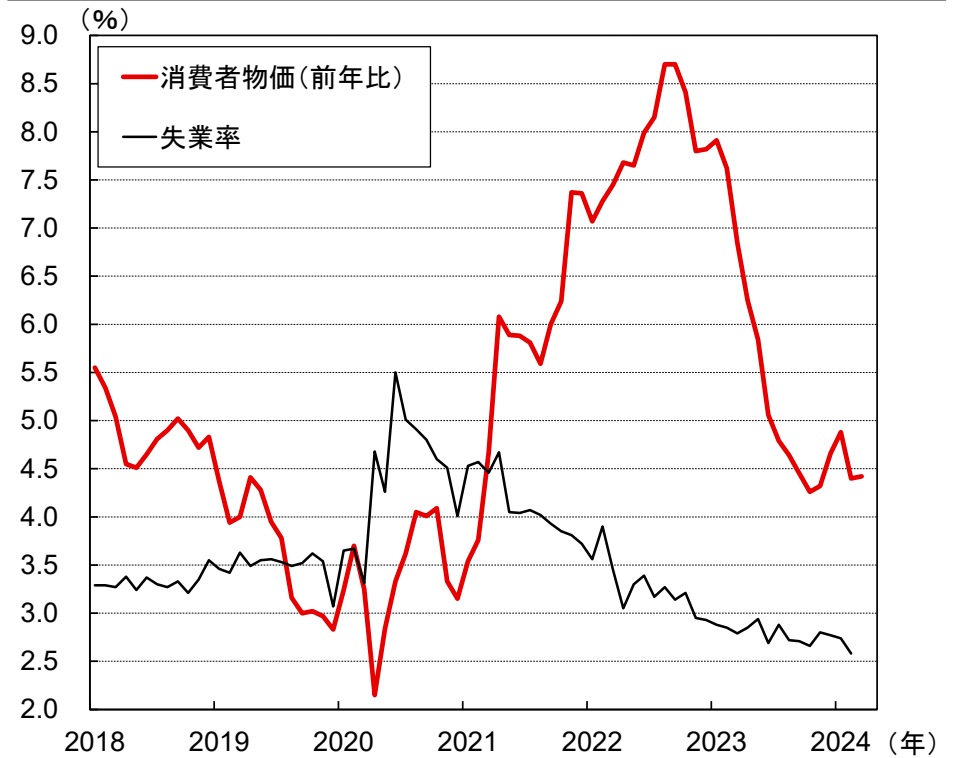
- 2023年10-12月期の実質GDP成長率は前年比+2.5%と前期(同+3.5%)から減速。需要項目別の寄与度では、純輸出が5四半期連続でマイナスになったほか、在庫投資・誤差(同▲1.0%ポイント)がマイナスに転じた。
- 2月の失業率は2.6%と低位で推移。
- 3月の消費者物価上昇率は、前年比+4.4%と前月から横這い。メキシコ中銀の定めるインフレ目標(前年比+3%±1%)の上限を小幅に超過。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

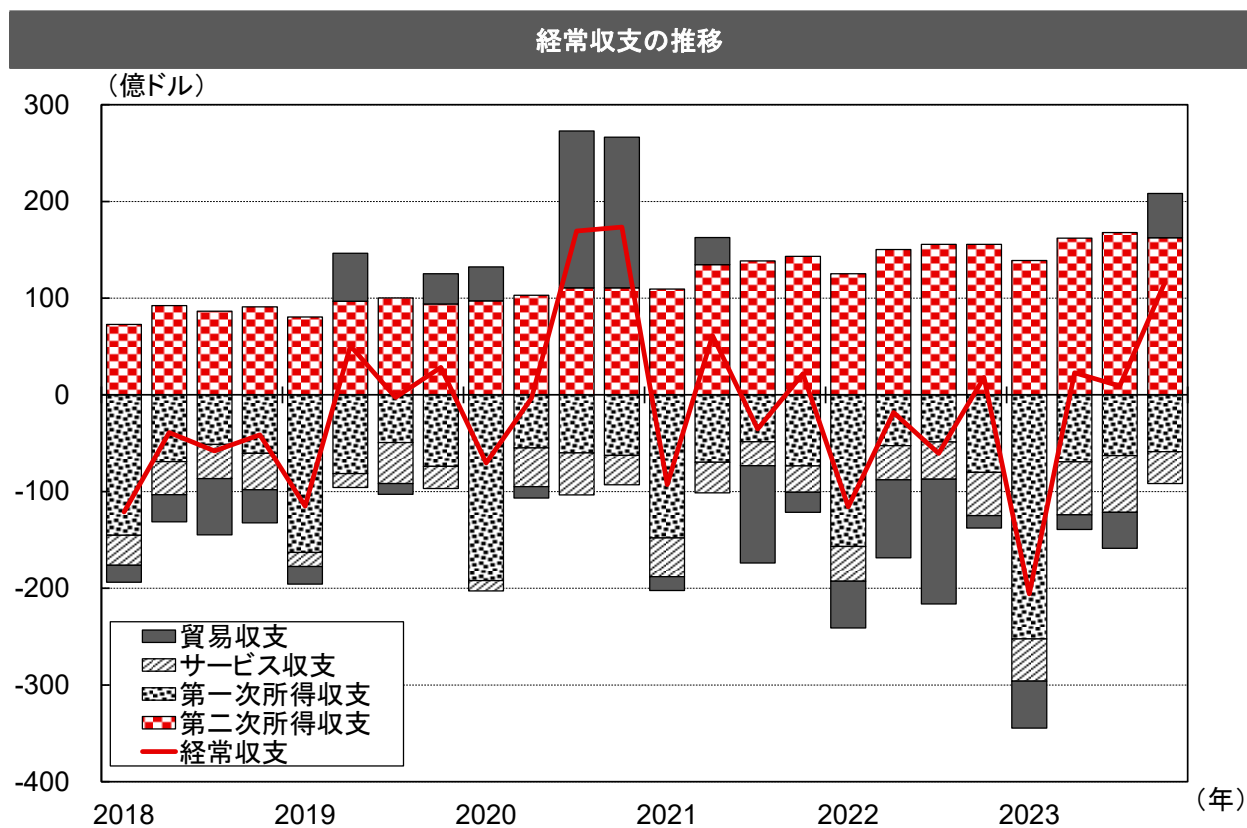
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

- 2023年10-12月期の経常収支は117億ドル(前年同期比+99億ドル)と、黒字幅が拡大。
- 内訳をみると、2023年10月より政府による燃料の違法輸入取り締まりが行われ、石油・天然ガスの輸入が減少したこと等から、貿易収支は46億ドル(同+59億ドル)と黒字に転じた。また、サービス収支は▲33億ドル(同+12億ドル)と赤字幅が縮小。



(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (3) 金融市場

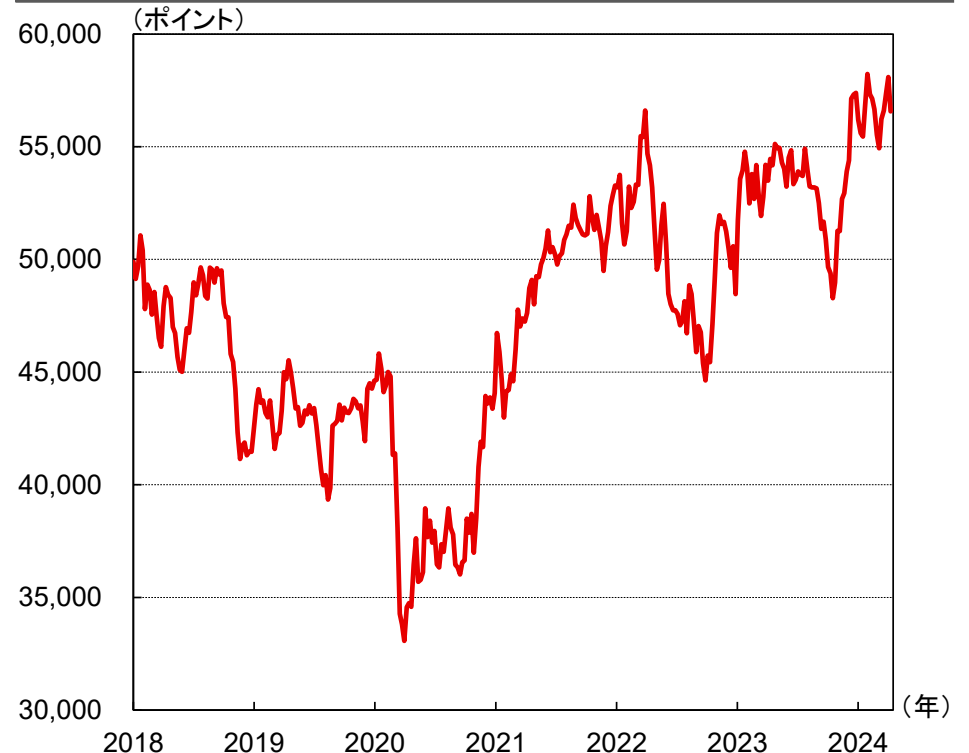
- メキシコペソの対ドル相場は、米国との金利差等を背景に上昇し、足元1ドル=17ペソ近辺と高値で推移。
- メキシコ中銀は2023年3月以降、政策金利を11.25%に維持してきたが、2024年3月の金融政策決定会合において0.25%ポイント引き下げ、11.0%とした。
- 株価(ボルサ指数)は、内需が総じて堅調に推移するなか、足元では55,000ポイントを上回って推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2021	2022	2023	23/1-3	4-6	7-9	10-12	23/12	24/1	2	3
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.7)	(4.0)	(3.2)	(3.6)	(3.4)	(3.5)	(2.5)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(6.8)	(5.3)	(3.6)	(0.7)	(1.5)	(1.1)	(▲0.3)	(▲0.8)	(0.2)	(▲0.1)	—
自動車生産台数(千台)	3,028	3,308	3,775	922	970	959	923	216	307	319	302
自動車販売台数(千台)	924	897	1,361	315	318	343	386	143	112	113	124
原油産出量(千バレル/日)*	1,926	1,944	2,040	2,040	2,076	2,025	2,019	2,010	1,983	1,974	—
(前年比、%)	(0.7)	(0.9)	(5.0)	(4.8)	(7.8)	(3.9)	(3.4)	(3.1)	(▲2.8)	(▲2.9)	—
原油輸出価格(米ドル/バレル)	65.6	88.8	70.9	66.0	65.9	76.9	74.8	69.0	68.7	71.2	—
失業率(%)○	(4.1)	(3.3)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.7)	(2.6)	—
消費者物価上昇率(前年比、%)	(5.7)	(7.9)	(5.5)	(7.5)	(5.7)	(4.6)	(4.4)	(4.7)	(4.9)	(4.4)	(4.4)
輸出(FOB)(億ドル)	4,949	5,777	5,930	1,411	1,509	1,496	1,515	492	420	507	—
(前年比、%)	(18.6)	(16.7)	(2.6)	(6.8)	(1.4)	(0.4)	(2.5)	(▲0.1)	(▲1.5)	(13.0)	—
輸入(CIF)(億ドル)	5,057	6,046	5,985	1,459	1,524	1,533	1,469	450	463	513	—
(前年比、%)	(32.0)	(19.6)	(▲1.0)	(6.5)	(▲2.8)	(▲5.3)	(▲1.5)	(▲6.9)	(▲1.0)	(9.7)	—
経常収支(億ドル)	▲45	▲177	▲57	▲205.8	22.9	9.1	116.6				
資本収支(億ドル)	▲0	▲1	0	0.9	▲0.1	▲0.4	▲0.1				
外貨準備高(億ドル)◎	2,024	1,991	2,128	2,023	2,032	2,038	2,128	2,128	2,133	2,137	2,172
ベースマネー(億ペソ)◎	24,408	27,000	29,605	26,812	26,849	27,028	29,605	29,605	29,576	30,140	30,433
政策金利◎	(5.50)	(10.50)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.25)	(11.00)
対米ドル為替相場◎	20.47	19.47	16.92	18.04	17.14	17.41	16.92	16.92	17.16	17.06	16.53
株価指数(ボルサ指数)◎	53,272	48,464	57,386	53,904	53,526	50,875	57,386	57,386	57,373	55,414	57,369

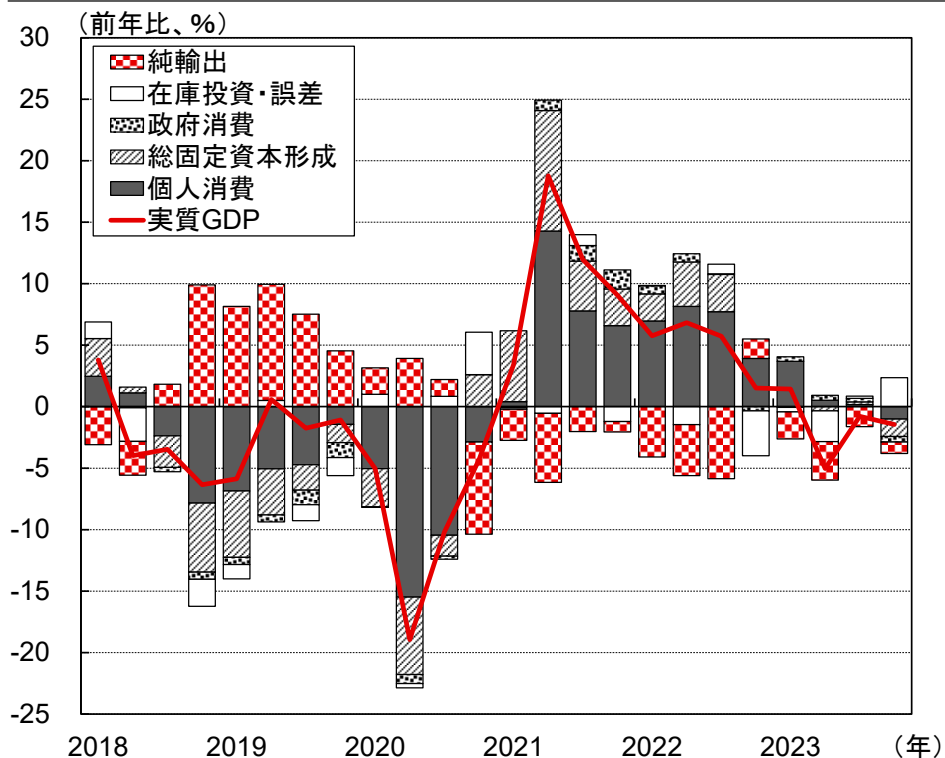
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEXより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

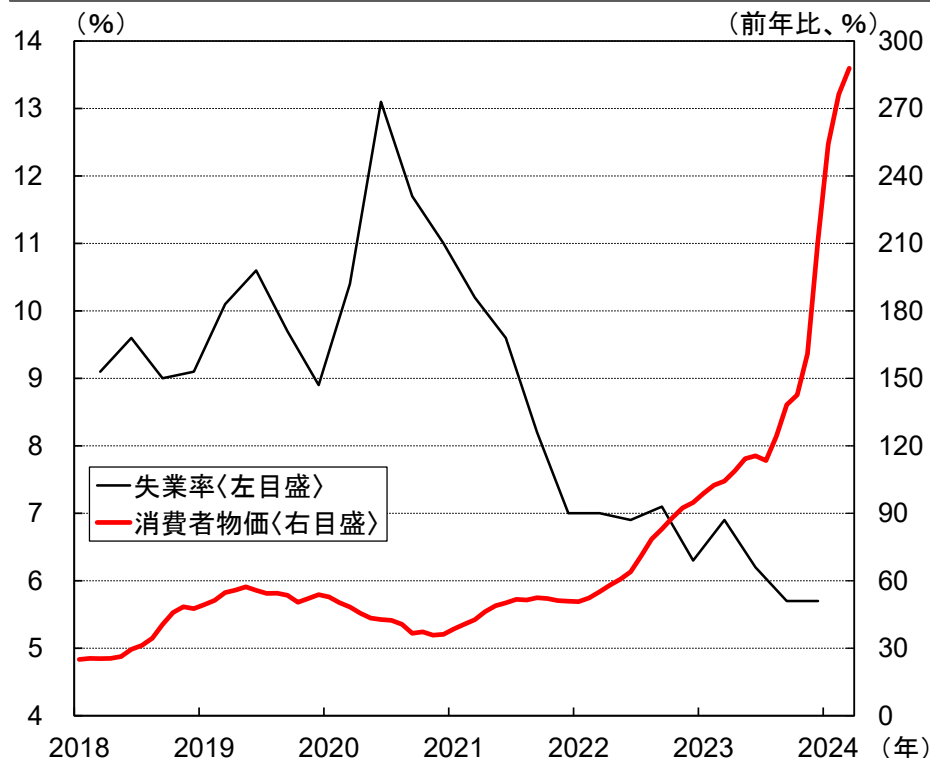
- 2023年10-12月期の実質GDP成長率は、前年比▲1.4%と3四半期連続のマイナス成長となった。需要項目別の寄与度では、在庫投資・誤差(同+2.4%ポイント)は前期からプラス幅が拡大した一方、純輸出のマイナスが続いたほか、総固定資本形成(同▲1.4%ポイント)と個人消費(同▲1.0%ポイント)はマイナスに転じた。
- 2023年10-12月期の失業率は5.7%と低位で推移。
- 3月の消費者物価上昇率は、通貨ペソの下落に伴い、前年比+287.9%と伸びが加速。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

消費者物価上昇率と失業率の推移

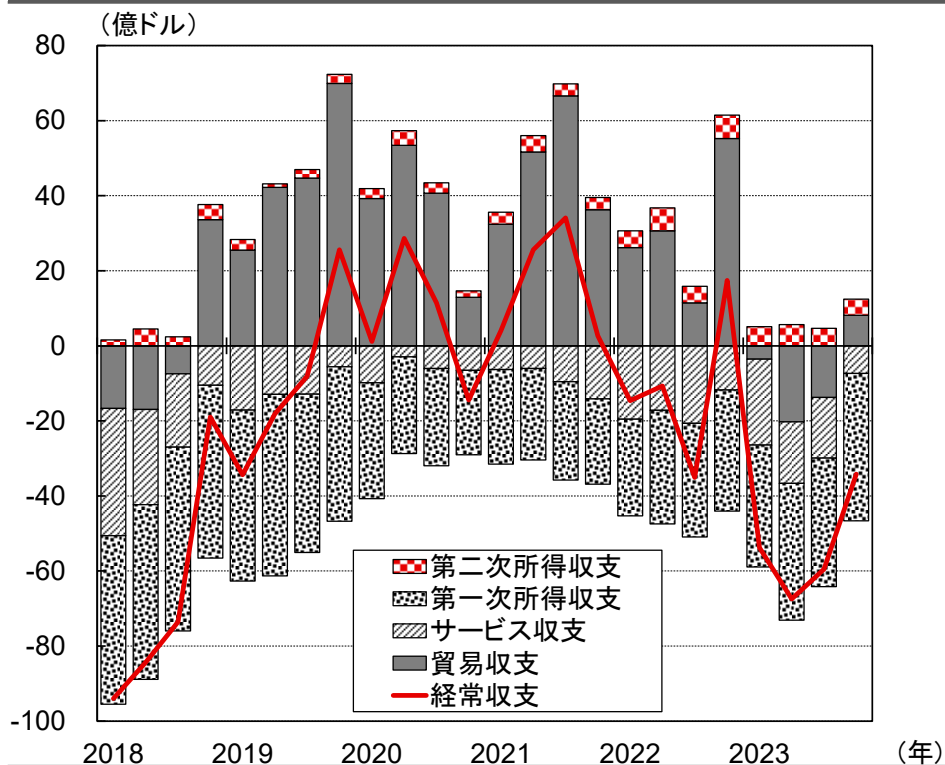


(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

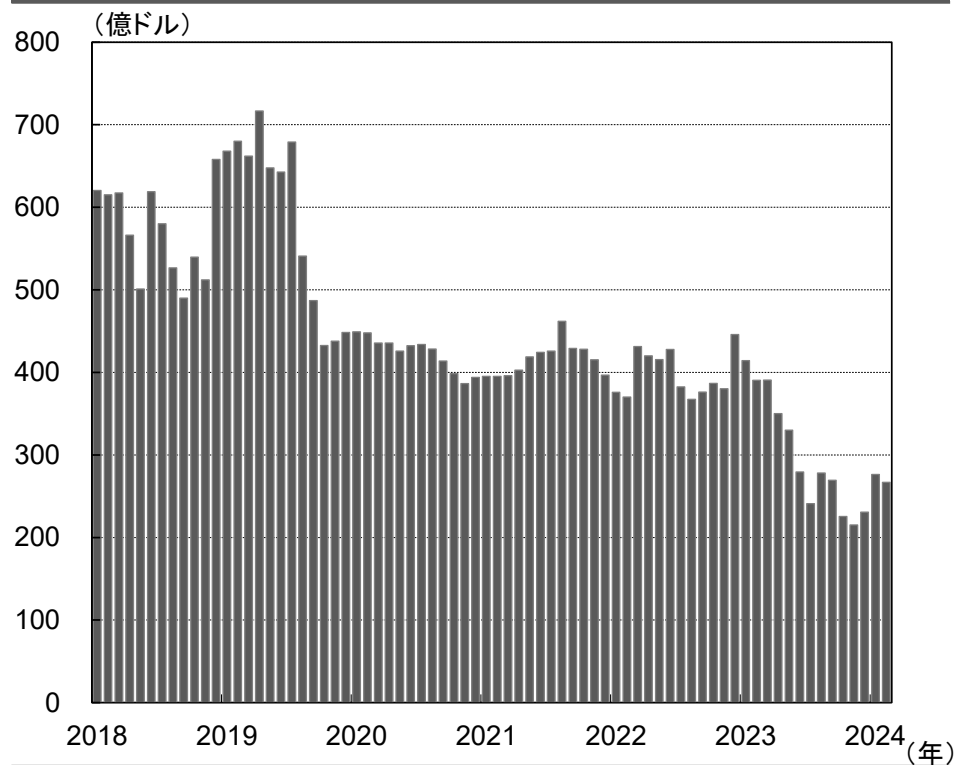
- 2023年10-12月期の経常収支は▲34億ドルと、前年同期の黒字(17億ドル)から赤字に転じた。歴史的な干ばつの影響による農産物の輸出減少に伴い、貿易収支は8億ドルと前年同期の55億ドルから黒字幅を縮小。
- IMFによる支援を受け、1月末時点の外貨準備高は276億ドルと増加。その後、2月末時点は267億ドルとほぼ横這いで推移。

経常収支の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

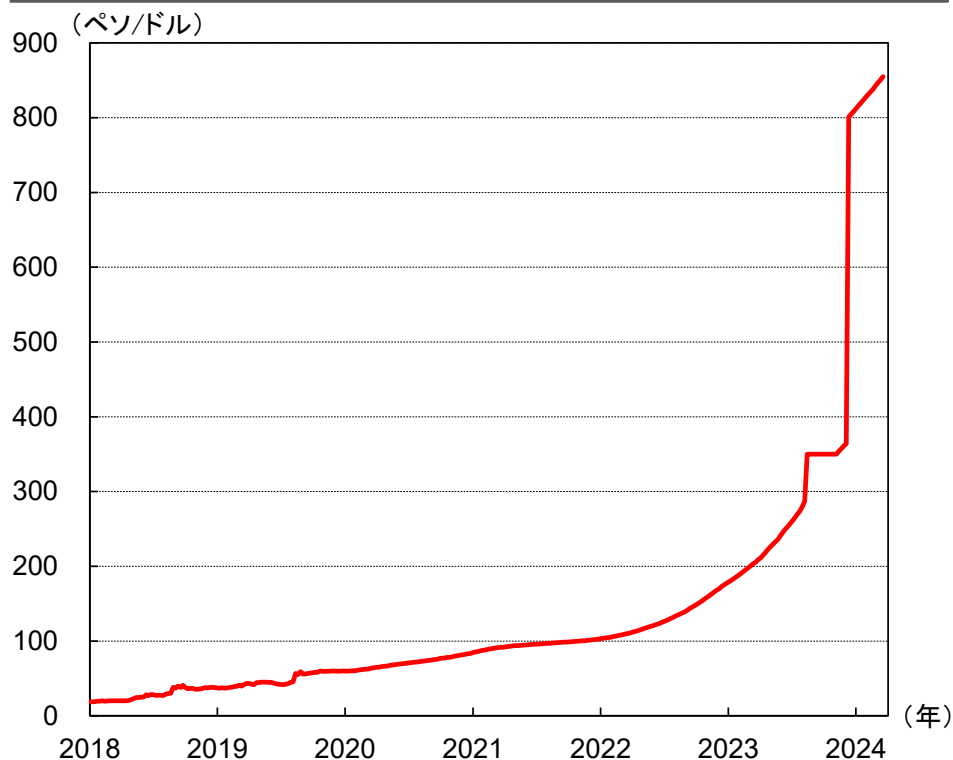


(資料) アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

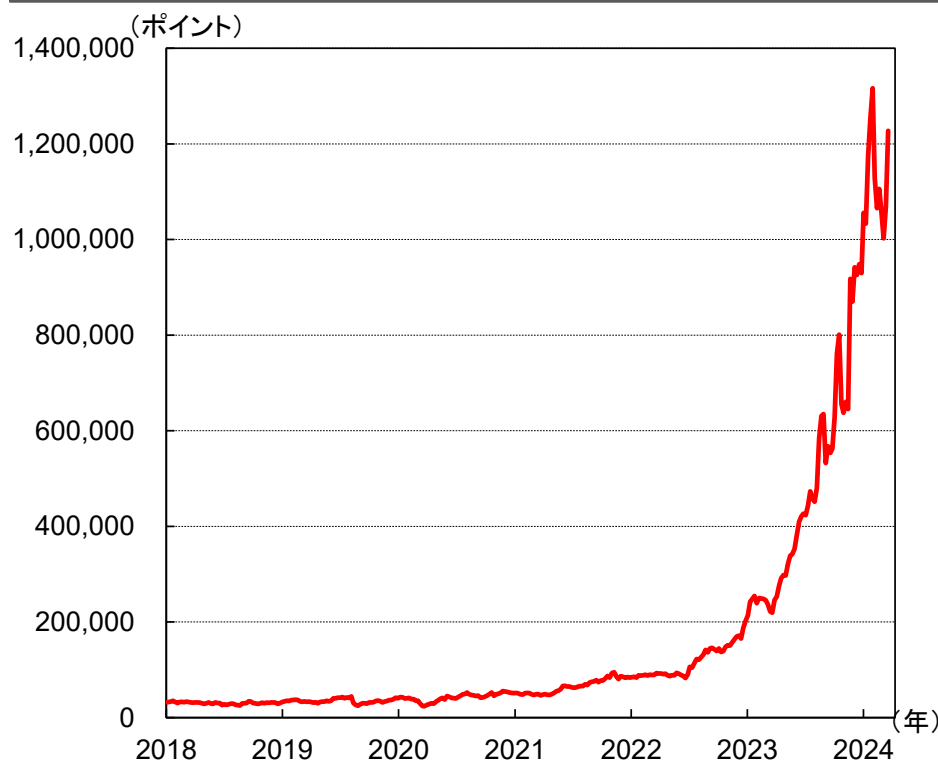
- 2023年12月、アルゼンチン新政府は経済の立て直しに向け、ペソの対ドル為替レートを54%切り下げ、公式為替レートを1ドル=800ペソに設定。
- 中央銀行は2023年10月に政策金利を133%に引き上げていたが、その後消費者物価上昇率が2023年12月に前月比+25.5%、2024年1月に同+20.6%、2月に同+13.2%と減速傾向にあること等を受けて利下げを進め、4月には政策金利水準を70%へと引き下げた。
- 株価(メルバル指数)は、2023年11月の大統領選決戦投票において右派のミレイ氏が勝利したことを受けて急上昇したものの、その後は経済の混乱を反映し乱高下している。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2021	2022	2023	23/1-3	4-6	7-9	10-12	23/12	24/1	2	3
実質GDP成長率(前年比、%)	(10.7)	(5.0)	(▲1.6)	(1.4)	(▲5.0)	(▲0.8)	(▲1.4)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(17.2)	(4.2)	(▲1.7)	(2.7)	(0.1)	(▲3.5)	(▲6.2)	(▲12.9)	(▲12.2)	(▲9.9)	—
建設活動指数(前年比、%)	(53.4)	(3.5)	(▲3.1)	(▲0.8)	(▲3.2)	(▲4.5)	(▲3.8)	(▲12.2)	(▲21.8)	(▲24.6)	—
自動車生産台数(千台)	435	537	611	135	161	169	145	37	23	37	43
自動車販売台数(千台)	334	376	407	90	117	105	96	25	16	33	30
失業率(%)	(8.8)	(6.8)	(6.1)	(6.9)	(6.2)	(5.7)	(5.7)				
消費者信頼感指数	38.0	36.9	41.1	37.6	39.1	43.7	44.1	39.8	35.6	36.0	36.7
消費者物価上昇率(前年比、%)	(48.0)	(72.4)	(124.0)	(102.0)	(113.0)	(125.9)	(172.8)	(211.4)	(254.2)	(276.2)	(287.9)
輸出(FOB)(億ドル)	779	884	668	159	176	177	156	53	54	55	—
(前年比、%)	(42.0)	(13.5)	(▲24.5)	(▲17.9)	(▲29.8)	(▲22.5)	(▲26.5)	(▲13.8)	(9.6)	(5.6)	—
輸入(CIF)(億ドル)	632	815	737	163	196	191	148	43	46	41	—
(前年比、%)	(49.2)	(29.0)	(▲9.6)	(▲2.9)	(▲10.7)	(▲12.1)	(▲5.8)	(▲15.2)	(▲14.1)	(▲18.6)	—
貿易収支(億ドル)	147	69	▲69	▲4	▲20	▲14	8	10	8	14	—
外貨準備高(億ドル)◎	397	446	231	391	279	269	231	231	276	267	—
ベースマネー(億ペソ)◎	36,540	52,038	96,080	53,695	58,857	68,282	96,080	96,080	109,235	105,415	124,637
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	53,574	90,862	237,481	107,441	135,944	172,774	237,481	237,481	257,778	282,479	—
(前年比、%)	(42.4)	(69.6)	(161.4)	(84.1)	(97.2)	(122.2)	(161.4)	(161.4)	(172.1)	(183.9)	—
経常収支(億ドル)	66	▲43	▲215	▲54	▲67	▲60	▲34				
対米ドル為替相場◎	102.75	177.13	808.48	208.99	256.68	350.01	808.48	808.48	826.25	842.25	857.42
株価指数(メルバル指数)◎	83,500	202,085	929,704	245,716	426,281	562,569	929,704	929,704	1,260,563	1,014,712	1,213,485

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、アルゼンチン経済省より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
土橋 里佳 rika_dobashi@iima.or.jp